

13. 膵がん

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況 (○:実施可/×:実施不可) /昨年実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日						各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	化学療法	放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
						体外照射			治療内容	治療実績	医師の 専門 分野
1 消化器内科	16	2	状況	×	○	×	当科では胆膵領域の癌精査においてERCPやEUS-FNAを積極的に行っている。閉塞性黄疸に対するステント治療も数多く行っている。治療においては外科、放射線科と連携し集学的治療を行っている。	ア	消化器内科 http://www.nakatsu.saiseikai.or.jp/department/medical/gastroenterology/	掲載あり	掲載あり
			実績	なし	あり	なし		イ	STAFF-消化器内科- http://www.nakatsu.saiseikai.or.jp/department/medical/gastroenterology/staff/		掲載あり
2 消化器外科	8	5	状況	○	○	○	膵臓癌は、消化器癌の中で最も予後が不良なため、外科的治療に放射線治療と抗癌剤治療を加えた集学的治療が必要です。総合病院の利点を生かして放射線科、消化器内科と連携し治療にあたっています。	ア	外科・消化器外科 http://www.nakatsu.saiseikai.or.jp/department/medical/surgery/	掲載あり	
			実績	あり	あり	あり		イ	STAFF-外科・消化器外科- http://www.nakatsu.saiseikai.or.jp/department/medical/surgery/staff/		掲載あり
3			状況					ア	http://		
			実績					イ	http://		
4			状況					ア	http://		
			実績					イ	http://		
5			状況					ア	http://		
			実績					イ	http://		

例:膵がん、膵内分泌腫瘍 膵癌、膵管内乳頭粘液性腫瘍、膵内分泌腫瘍	例:膵がん、膵内分泌腫瘍 膵癌、膵管内乳頭粘液性腫瘍、膵内分泌腫瘍
--------------------------------------	--------------------------------------